



プレスリリース: 2012年06月07日  
トピック: 新製品情報

## HPがビッグデータの新たなソリューションを発表

～ 本リリースは、2012年6月4日（現地時間）、米国ラスベガスで発表された英文リリースに基づいて作成した日本語抄訳です～

### - 新しいInformation Optimizationソリューションによって、100%のデータ管理、理解、活用が可能に-

2012年6月7日

日本ヒューレット・パッカート株式会社

ヒューレット・パッカート カンパニー（HP）は本日、オペレーショナルデータ、アプリケーションデータおよびマシンデータなど、爆発的に増大した情報を企業が活用することを目的に開発された、HP Information Optimizationソリューションのポートフォリオを強化したことを発表しました。

情報の量、種類、粒度が膨大になり、企業は前例のない負担を強いられています。HPの調査によると、正しい情報を適切なタイミングで提供し、常に望ましい結果を得ていると回答した企業およびテクノロジー部門の幹部は、わずか2%にとどまりました(1)。

旧式の情報アーキテクチャ、インフラストラクチャ、分析に依存した従来型の情報管理では、あらゆる形態の情報が持つ概念や価値を見出すことができません。また、収集された膨大な非構造化、構造化、マシンデータを、コスト効率よく、かつリアルタイムにスケーリングし、処理することも不可能です。

刻々と変化する消費者の感想が、ツイッター（Twitter）、YouTube、ウェブサイト、電話、電子メール上で展開され、その多くが企業の外で発生している時代においては、従来型の情報管理へのアプローチでは不十分であることは明らかです。

HPは、ビッグデータ問題を解決する独自の知的財産とテクノロジーをもって、業界で最も包括的なInformation Optimizationソリューションポートフォリオの構築に向け、イノベーションに投資しています。HPは企業による100%の情報管理、理解、活用を支援する唯一のベンダーとなりました。これは、HP Converged Infrastructure ソリューション、HPカンパニーであるAutonomyやVerticaのテクノロジー、HPの情報管理サービスによって実現しました。

HPのチーフオペレーティングオフィサーであるBill Veghte（ビル・ベグテ）は、次のように述べています。「現代の企業にとって、ビッグデータは大きなチャンスであり、同時に難題でもあります。当社の強力な情報最適化ソリューションは、あらゆるデータ・タイプやソース、あるいは環境に対応することで、新しい時代に企業を成功へと導くために必要なテクノロジーと専門知識を提供します。オンプレミス、クラウド、ハイブリッドにかかわらず、当社のオファリングによって、企業はビッグデータを成長やチャンス、競争優位性へと変えることができるのです。」

### HP Converged InfrastructureおよびApache Hadoopによるビッグデータの管理

情報の劇的な増加に直面する企業の多くは、ペタバイト単位の情報を保管、管理するというニーズを満たすため、オープンソースの分散データ処理技術であるApache? Hadoop?を活用しています。

Apache? Hadoop?向けHP App Systemは、極度に分散されたHadoopのワークロードのパフォーマンスと分析を最適化しながら、デプロイメントを簡略化し、速度を向上させるエンタープライズ対応アプライアンスです。本ソリューションでは、膨大な量のデータ処理とリアルタイムでの分析を提供するため、HP Converged Infrastructureや共通管理とともに、Vertica 6との高度なインテグレーションが組み合わされています。

また、お客様が情報最適化のための適切なソリューションを選択できるよう、新たに以下のようなサービスを提供します。

■ HP Big Data Strategy Workshop (HPビッグデータ戦略ワークショップ)は、ビッグデータの問題点と、利用可能なソリューションへの理解を深めることで、お客様のリスクを低減し、意思決定を迅速にします。ここではクリティカルな成功要因と、ビッグデータに対処するITインフラの展開手法を特定するため、コーポレートITを企業目標と連携させる方法を学習します。

■ HP Roadmap Service for Hadoop (HP Hadoopロードマップサービス)は、企業のHadoopプラットフォームのデプロイメントのサイジングとプランニングを可能にします。ベストプラクティス、経験、企業の検討事項を踏まえ、Hadoopのプランニングとデプロイメントを成功に導くためのロードマップを策定します。

■ Apache Hadoop 向けの新しいHP AppSystem およびHPコンポーネントを含むリファレンスアーキテクチャでは、HP Always On Support Services を利用できます。

### あらゆる情報を、あらゆる場所と方法で理解する

HP Vertica Analytics Platformの最新版であるVertica 6の導入により、企業はあらゆるタイプの情報を、場所を選ばずに、あらゆるインターフェースを使って、接続、分析、管理できるようになりました。Vertica独自のFlexStore?アーキテクチャは、AutonomyとHadoopのテクノロジー、あるいはその他の構造化、非構造化、半構造化データソースとの高度なインテグレーションやフェデレーションなど、ビッグデータ分析のための柔軟なフレームワークを提供します。

Vertica 6のリリースの一環として、分散コンピューティング・フレームワークが拡大され、Vertica内でのR言語による高度な分析の並列実行にも対応可能となりました。クラウドやSoftware-as-a-Service (SaaS)実装への対応性が向上し、混在するワークロード環境での性能が強化されたVertica 6は、最もロバストで包括的なビッグデータ分析のためのプラットフォームとなっています。

企業のデータを100%理解するための戦略の一環として、HPIは各Hadoop ノードにAutonomy Intelligent Data Operating Layer (IDOL) 10 engineを組み込む新機能を発表しました。これにより、ユーザーは自動分類、クラスタリング、エデュケーション、ハイパーリンクなど、HP IDOL の500以上の機能を使用することが可能になりました。Autonomy IDOL、Vertica 6とApache Hadoop向けHP App Systemを組み合わせることで、膨大かつ多様なデータセットの処理において、他に比類なきプラットフォームを提供します。

#### 洞察に基づく行動による展望の展開

業界最高レベルのデジタルマーケティングプラットフォームを拡張するなか、HPはマーケターが一目で、かつ一貫してEコマースを通じた集客やコンバージョン、エンゲージメントを確認できる新しいAutonomyソリューション、Optimost Clickstream Analytics (オプティモスト・クリックストリーム・アナリティクス)を発表しました。

Autonomy Optimost Clickstream Analyticsは、Vertica Analytics PlatformとAutonomy IDOLを活用し、マーケターが粒度の高いクリックストリームデータを利用し、あらゆる方法で情報の集計、統合、分析を実施することを可能にします。

■HP Discover記者発表会の模様は、以下のサイトでご覧いただけます。<http://hpbroadband.com/program.aspx?key=HPDiscover2012MondayPressConf>

(1)「ヒューレット・パカード調査:「情報最適化」、Coleman Parkes Research, Ltd.(2011年10月)

© 2012 Hewlett-Packard Development Company, L.P

HP製品およびサービスに関する保証条件は製品およびサービスに付属する保証書に明示された保証条件のみによるものと、本ニュースリリースの記載内容はいかなる追加保証も行なうものではありません。HPは本レターの記載内容に技術上の誤り、欠落または本ニュースリリース作成にあつての誤り、記載漏れがあった場合でも何ら責任を負わないものとします。  
2012年6月

This news release contains forward-looking statements that involve risks, uncertainties and assumptions. If such risks or uncertainties materialize or such assumptions prove incorrect, the results of HP and its consolidated subsidiaries could differ materially from those expressed or implied by such forward-looking statements and assumptions. All statements other than statements of historical fact are statements that could be deemed forward-looking statements, including but not limited to statements of the plans, strategies and objectives of management for future operations, including execution of cost reduction programs and restructuring and integration plans; any statements concerning expected development, performance or market share relating to products and services; any statements regarding anticipated operational and financial results; any statements of expectation or belief; and any statements of assumptions underlying any of the foregoing. Risks, uncertainties and assumptions include macroeconomic and geopolitical trends and events; the competitive pressures faced by HP's businesses; the development and transition of new products and services (and the enhancement of existing products and services) to meet customer needs and respond to emerging technological trends; the execution and performance of contracts by HP and its customers, suppliers and partners; the protection of HP's intellectual property assets, including intellectual property licensed from third parties; integration and other risks associated with business combination and investment transactions; the hiring and retention of key employees; expectations and assumptions relating to the execution and timing of cost reduction programs and restructuring and integration plans; the resolution of pending investigations, claims and disputes; and other risks that are described in HP's Quarterly Report on Form 10-Q for the fiscal quarter ended January 31, 2012 and HP's other filings with the Securities and Exchange Commission, including HP's Annual Report on Form 10-K for the fiscal year ended October 31, 2011. HP assumes no obligation and does not intend to update these forward-looking statements.

Apache and Hadoop are either registered trademarks or trademarks of the Apache Software Foundation in the United States and/or other countries.

# # #

文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

#### ■ お客様からのお問い合わせ先:

カスタマー・インフォメーションセンター TEL: 03-6416-6660

ホームページ: <http://www.hp.com/jp/>

---

PDFファイルをご覧いただくには、Adobe® Reader® が必要です。  
[アドビシステムズ社のウェブサイト](#)より、ダウンロード(無料)の上 ご覧ください。

---